

SKF放電チェックペンTKED 1

ユニークな方法で、確実、安全にモーターに使用されているベアリングの放電を検知

SKF放電チェックペン(EDDペン)は、手持ちサイズのコンパクトな機器で、電気モーターのベアリングの中で発生する放電を、簡単な操作にて検出できます。放電は、モーターシャフトの電圧が、ベアリングを通じてアースへ流れる状況から発生します。それは、電食や潤滑油の分解を引き起こし、ベアリングが損傷します。

電気モーターが可変周波数運転システムによってコントロールされている場合、ベアリングは放電による侵食を受けやすくなります。予知保全プログラムとしての放電チェックペンは、不具合が起こりそうなベアリングを検知し、予期しない機械の故障によるダウンタイムを未然に防ぐことができます。

- モーターより離れた安全な場所からの遠隔操作が可能
- SKFの独自技術として、現在特許出願中
- 2つのボタンで簡単に操作でき、特別なトレーニングは不要
- フリー、10秒、30秒の時間ベースで電気放電を検知することができる
- LEDによるバックスクリーンにより、暗い環境でも鮮明に見ることができる
- 多くの産業環境で使用することができる、IP 55を取得
- 標準品にはバッテリー、予備アンテナ、説明書が含まれ、キャリーケース内に付属



テクニカルデータ

型番	TKED 1
名称	SKF放電チェックペン
電源仕様	4,5V - 単4電池(LR03, AM4) 3本
計測時間設定:	
- 任意設定	10秒または30秒
- デフォルト	フリー
動作可能温度	0 °C - 50 °C
保管温度	-20 °C - 70 °C
IP等級	IP 55
ディスプレイ画面	液晶表示可能範囲: 0 ~ 99999 バックライトの選択可能、低バッテリー残量の警告
キャリーケースのサイズ (w x d x h)	255 x 210 x 60mm
総重量	0,4 kg

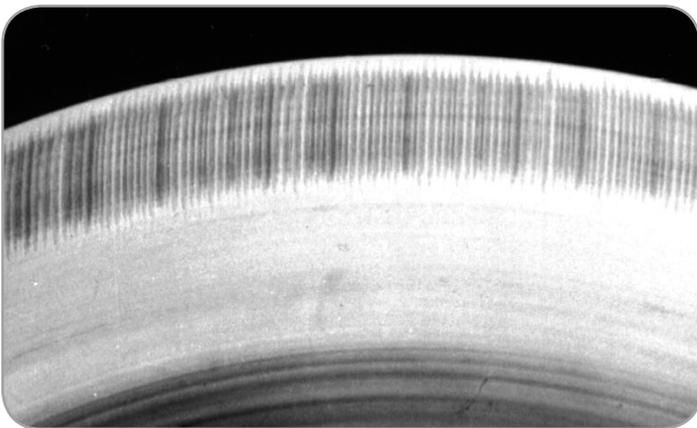


状態監視





放電による潤滑油の分解



放電による侵食を受けたベアリングの溝模様



© SKFはSKFグループの登録商標です。

© SKF Group 2009

この出版物の内容に関する著作権は発行者に帰属し、全てまたは一部を書面による事前許可なく複製または抜粋することを禁じます。この出版物に含まれる情報の正確性については最善の注意を払っていますが、ここに含まれる情報の利用によって、直接的、間接的、または結果的に生じたいかなる損失または損害について、弊社では一切責任を負わないものとします。

MP/PDS TKED1 JA · October 2011

www.skf.jp · skf.jp/lubrication

